

金シャチにオスとメス！

わくわく新聞



私たちは、3月×日、社会見学で名古屋城に行きました。5階建ての天守閣や本丸御殿、国重要文化財のすみやぐら、などを見学し歴史も学びました。



名古屋城を社会見学

印象に残ったのは、天守閣の上ののっている、金シャチにオスとメスがある事です。北側がオスで、南側がメスです。両方ともウロコに金が使われていて、重さは1200キロ以上あるそうです。今の金シャチは2代目で、オスの方が高さ2・6メートル、メスが2・5メートルと、オスの方が少し大きいです。

二宮金次郎のなぞ

私の学校には、二宮金次郎の像がありました。何をした人か？どうしてこの人の像が建っているのかを調べてみました。二宮金次郎は、二宮尊徳とも言い、

発行者

豊橋市立二川南 小学校六年

ふりがな ちゅうにち はなこ

中日花子

江戸時代に今の神奈川県で生まれました。朝から晩まで働きながら、少しの時間を見つけては勉強したそうです。私の学校以外にも以前はたくさん学校の学校に、二宮金次郎の像があったようです。しかし、本を読みながら歩くのは「歩きスマホの様に危ない」という指摘や、像が古くなって壊れたら危険という理由から、今では減っているようです。



写真や表

編集後記

例えば、名古屋城の社会見学で金シャチを見てどう思ったか、どうして金シャチの記事を書こうと思ったのかを書いてみましょう。また新聞作りで工夫したこと、苦労したことを書くのもよいですね。編集後記まで書き終わったら、もう一度書いたモノを読み返しましょう。数字や名前は正しく書いてありますか？読んでくれた人に分かりやすく書きましょう。

最後に新聞を作った思いや意見を、書きます